

第 103 回緩和ケアカンファレンス

謹啓

師走の候ますますご精励のことと存じます。

この度「在宅ホスピスケアネット福島」の第 103 回緩和ケアカンファレンスを開催します。

この会の設立目的は「在宅ホスピス医」を増やし、在宅ホスピスケア提供の為のネットワークを作ることにより、がんで苦しむ患者さんやその家族の為「安心して死ねる地域づくり」を目指すことです。

活動内容としては①緩和ケアサービス提供の為の知識と技術を習得すること②在宅ホスピスケア、緩和ケア提供の為のネットワークを推進すること③在宅ホスピス・緩和ケアに関する情報提供の窓口になることです。 つきましては下記要領にて開催致しますので、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

代表世話人 Fukushima 在宅緩和ケアクリニック 鈴木雅夫

記

日 時：令和 7 年 1 月 14 日（火）午後 7 時より

場 所： 福島市保健福祉センター 5 階 大会議室

第一部 話題提供

「私からみえる医療ソーシャルワーカー」

わたり病院地域連携室 SW 熊田 貴史 氏

第二部 「ケアカフェ ふくしま」

ふくしま在宅緩和ケアクリニック 橋本孝太郎 氏

コロナの流行を鑑みて、マスク着用での参加をお願いします

（世話人会は 18 時 45 分から在タッチ事務所でを行います）

なを、この勉強会は日本医師会生涯教育講座 1 単位を取得できます

共催 福島市医師会医療福祉介護委員会